



## CONFIGURATION AND START-UP

### Connect NOVA

#### Network connection

NOVA を操作するには、NOVA をローカル ネットワークに接続する必要があります。これは **Trinnov App** とプロセッサが NOVA を操作するためです。

新しいソフトウェア バージョンのインストールや追加のソフトウェア ライセンスをダウンロードするには、インターネットへの接続も必要です。そのため NOVA をインターネットに接続することを強くお勧めします。

通常操作には ほとんどの場合、ネットワーク接続が必要です。La Remote をご使用の場合は、NOVA へのUSB接続が必要です。NOVA のホストマシンとして Mac OS のマシンを使用している場合は、Trinnov App を実行させ、そのコンピューターへ USB 接続で La Remote を接続してください。

#### Product description

NOVA の背面パネルには、**Primary** と **Secondary** のラベルが付いた 2 つの RJ45 コネクタがあり、標準のイーサネット接続を提供します。サポートされるリンク速度は 100 Mbps と 1000 Mbps で、Cat 6e ケーブルを使用する場合は最大 100 m のケーブル長がサポートされています。

デフォルト設定では、NOVA がネットワーク スイッチとして機能します。これは どちらのポートからでも NOVA を制御できることを意味します。



#### Network connection

NOVA がデフォルトのパラメータ(DHCP)でローカルのルーターに接続する場合、特別な設定は必要ありません。

Trinnov App を実行しているコンピュータに NOVA を直接接続する場合、いずれかのデバイスでネットワーク設定が手動で設定されていない限り、接続は必要ありません。

より高度なネットワーク統合については、専門の管理者にお問い合わせいただくか、このマニュアルの [Network セクション](#)をお読みください。

#### 重要な注意事項:

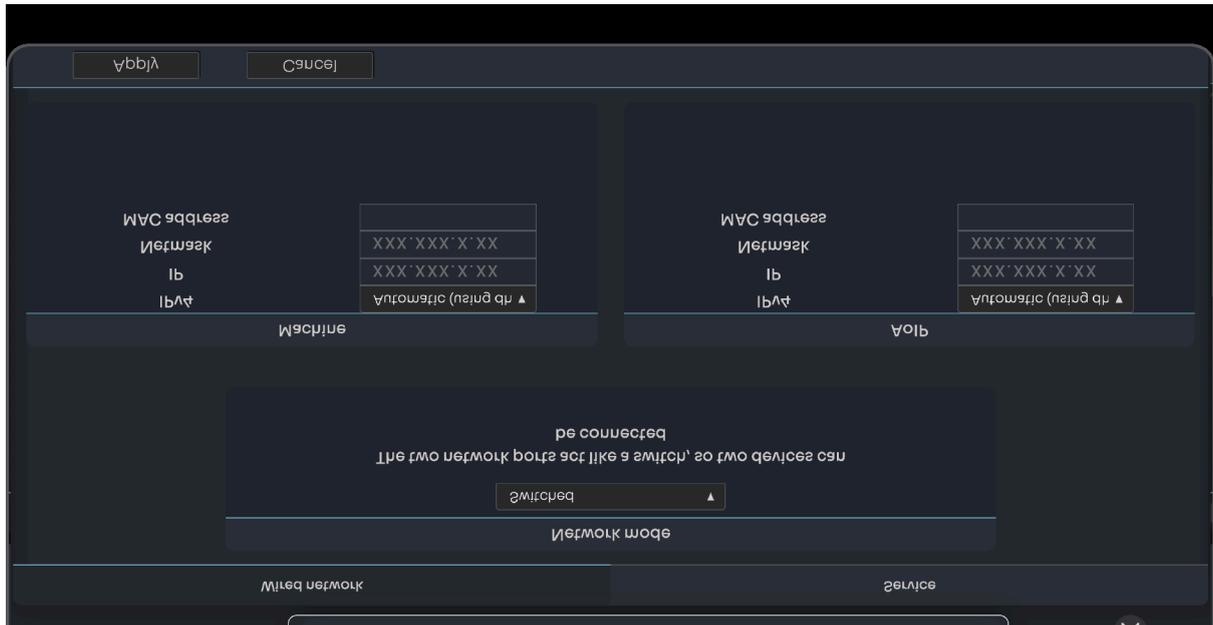
- Dante audio over IP を使用する場合は、ネットワーク リンクが 1 GB/s であることを確認してください。
- etherCON ポートが前面パネルにありますが、このコネクタは Trinnov 測定マイク専用であり、コンピュータネットワークと互換性はありません。



- 
- スイッチまたはルーターを介して NOVA をローカル ネットワークに接続する場合は、両方のイーサネット ポート (Primary と Secondary) を同じネットワーク デバイスに同時に接続しないようにしてください。これにより、ネットワークの無限ループが発生し、接続が失われます。



## Network



### Mode

- **Switched**: 2つのネットワークポートは同等であり、内部スイッチにリンクされています。複数のデバイスをデジーチェーン接続できます。
- **Redundant**: 2つの並列ネットワーク接続が2つのサブネット上で独立して実行され、複数のパスを提供します。
- **Isolated**: Primaryポートは Dante AoIP専用で、Secondaryポートはマシン制御用です。

### Information

- **Status**: イーサネットの接続ステータスを示します。
- **Mac address**: NOVAのネットワークインターフェイスのMACアドレスを示します。
- **IP address**: NOVAのイーサネットインターフェイスのIPアドレスを示します。
- **Netmask**: イーサネット経由でDHCPクライアントとして参加しているローカルエリアネットワークのネットマスクを示します。
- **Gateway**: ネットワーク接続用のゲートウェイのアドレスを示します。

### Automatic (using DHCP)

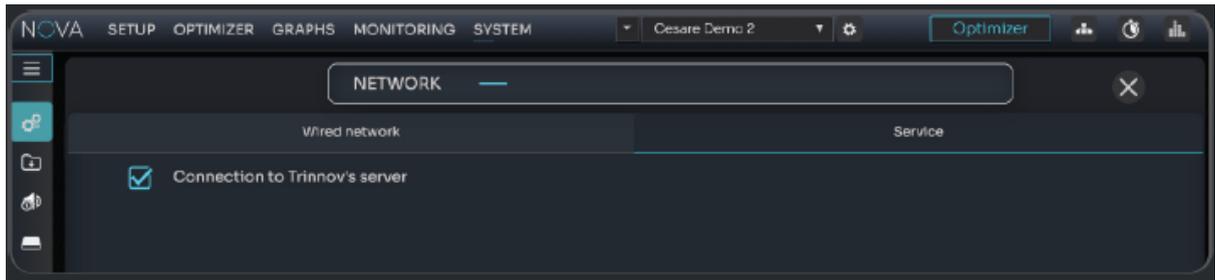
動的ホスト構成プロトコル (DHCP) は、IP ネットワーク上のデバイスの構成プロセスを自動化するために使用されるネットワークプロトコルです。このモードを選択すると、DHCP サーバー（ルーターなど）が応答しない場合でも、ローカル接続にフォールバックして、コンピュータから直接制御できるようになります。

### Fixed IP

IPv4 アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、および DNS オプションを手動で設定できます。変更を行うたびに、Apply ボタンで新しい設定を適用する必要があります。

### Trinnov Audio Server

これは必須ではありませんが、リモートアシスタンスのために NOVA をインターネットに接続しておくことを強くお勧めします。メンテナンスを実行するには、ユニットを Trinnov Audio Server に接続する必要があります。



ポート 22 は、ユニットが Trinnov Audio Server にアクセスするために使用するポートです。リモート サポートが必要な場合は、送信 (outgoing) ポート 22 を有効にしてください。

このポートが塞がっている場合、ネットワーク設定でポートを確認するか、ネットワークプロバイダーにお問い合わせください。通常、ポート 22 は開かれています。Trinnov Audio Server への接続ができない場合は、ポート 22 がブロックされている可能性があります。